

(案)

逗子市の取組み

逗子市では、カーボンニュートラルを実現するために、市民、事業者、近隣自治体と情報を共有し、連携、協力して次のことに取組みます。

また、森林の割合を多く占めるみどり豊かな都市である今の逗子を、未来の子どもたちに継承していくために、今後さらなる取組みの充実・強化を図ります。

令和4年度以降の主な取組み

1 2050 年度脱炭素社会の実現に向けた温室効果ガス削減の取組み推進

脱炭素社会の実現に向けた取組みとして、2030 年までに、原則として全ての市所有（管理）施設において、再生可能エネルギー100%電力を導入するとともに、市民及び事業者に対して、太陽光等の自然エネルギーの導入、電気自動車（EV）の導入促進を図ります。

また、カーボンニュートラルの取組みを啓発するとともに、未来を担う子どもたちに対し、環境教育を実施していきます。

事業名	主な取組み等
カーボンニュートラル推進事業	<ul style="list-style-type: none">・市所有の施設において再生可能エネルギー100%電気の導入・事業者と連携した各種取組みの推進・新たなインセンティブ制度の導入・カーボンニュートラル推進支援制度の導入による、市民及び事業者に対する、再エネ、省エネ及び畜エネの普及促進・電気自動車（EV）車の普及促進・市民団体と連携し、環境啓発活動の実施及び子どもたちに対する環境教育の実施・再エネ導入目標の策定及び地球温暖化対策実行計画等の見直し
学校施設維持管理事業	<ul style="list-style-type: none">・小中学校における省エネルギー取組みの推進

2 環境負荷の少ない交通手段への切替え促進

外出のときには、自家用車ではなく、徒歩、自転車及び公共交通機関の積極的な利用が、CO₂ 排出量の削減、省エネルギーになります。環境負荷の少ない交通手段へ切替えることにより、市民一人ひとりのライフスタイルの変革を促します。

事業名	主な取組み等
公共交通拡充支援事業	・市内交通事業者と協力し、公共交通機関の利用促進
歩行者と自転車のまち推進事業	・シェアサイクルの利用促進 ・安全で快適な歩行空間の創出及び適切な自転車利用ができる環境づくり

3 自然環境の保全及び生態系の維持保全に努め、森林管理の適正化を図る

カーボンニュートラルの達成には、温室効果ガスの排出量の削減と吸収作用の保全及び強化をする必要があります。自然環境の保全に努め、みどり豊かな住環境を創出することで二酸化炭素吸収源対策の充実を図ります。

事業名	主な取組み等
緑地維持管理事業	・市有緑地の適正な維持管理
緑化推進事業	・シンボルツリーの配布等まちなかの緑化推進

4 ごみを燃やさない、埋め立てないゼロ・ウェイスト社会の構築を目指す

ごみ焼却時の温室効果ガスの発生だけでなく、焼却にも、ごみ処分場への運搬にも多くのエネルギーが使われています。

市内において、ゼロ・ウェイスト社会（モノの無駄遣いをせず、リデュース・リユース・リサイクルなどを進めることで、焼却・埋め立て処理されるごみをなくしていく理念）を目指すとともに、市民及び事業者に対し周知啓発を行っていきます。

事業名	主な取組み等
資源再利用推進事業	・資源として再利用できる排出物を回収するリサイクル活動の推進
生ごみ減量化・資源化事業	・市民団体及び事業者と連携し、家庭用生ごみ処理容器等の購入助成の普及拡大 ・広域処理による生ごみ資源化施設での生ごみ資源化（令和6年度予定）

5 ゼロカーボンシティ実現に向けた気候変動対策基盤の整備

太陽光発電等の再生可能エネルギーを活用し、災害時の避難所となる公共施設等の設備を充実させることで、カーボンニュートラルの実現とともに、気候変動への適応を図ります。

事業名	主な取組み等
防災対策事業	・ 災害時の避難所となる公共施設等における、蓄電池導入等の設備強化
カーボンニュートラル推進事業 (再掲)	・ 市所有の施設において再生可能エネルギー100%電気の導入 ・ 電気自動車（EV）車の普及促進